



## 第4章 黄砂対策に向けた計画案

---

黄砂問題の解決に資するために我が国が実施すべき対策について、科学的知見の蓄積や施策の実施状況を踏まえ、モニタリング、早期警報及び黄砂対策のあり方について検討し、中国、韓国、モンゴルや関係国際機関と協力して実施していく必要がある。

このために検討すべき課題として、例えば以下の事項が挙げられる。

### 国内及び国際的なモニタリングネットワークの整備

適切なモニタリング手法の選定、機器の整備及び配備、データの精度管理及び共有等について、国内及び国際的な整備を進める上での留意点及び計画についてまとめる。

### 早期警報体制の準備及び構築

モニタリングネットワークによって共有したデータについて、早期警報等に活用する上での留意点及び計画についてまとめる。

### 黄砂の発生及び輸送モデルについての技術開発及び改良

黄砂の発生及び輸送モデルについて、その現状、精度向上及び検証等今後検討すべき内容についてまとめる。

### 既存の黄砂対策の調査及び分析

黄砂対策として現在行われている施策の調査及び分析を行い、その効果(費用対効果を含む)や適応性についてまとめる。

### 黄砂対策のための国内外の体制及び基盤整備

黄砂対策に係る現在の国内外の体制及び今後のあり方についてまとめる。

これらの検討課題については、短期的及び中長期的な観点から順次検討を実施し、来年春を目途に最終報告書においてまとめることが必要である。